

**NSW**

株主通信

第49期 中間報告書

2014年4月1日 ▶ 2014年9月30日

**NIPPON SYSTEMWARE CO.,LTD.**

# Top Message

ごあいさつ

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

第49期中間期（2014年4月1日から2014年9月30日まで）の業績についてご報告申し上げます。

当中間期は、事業環境の緩やかな回復基調のなか、好調分野の牽引施策の寄与、生産性の向上により、増収増益を達成することができました。

引き続き「事業構造の変革」をスローガンに、新たなビジネス創出に向けた先行投資を継続しつつ、収益力の向上を目指し全社一丸となって邁進してまいり所存です。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2014年12月



代表取締役執行役員社長

多田 尚二

## 連結事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などにより緩やかな回復基調にあるものの、消費税率の引き上げや円安による原材料価格上昇などが懸念材料となり先行き不透明な状況で推移しました。

情報サービス産業界におきましては、企業収益の改善に伴いIT投資が持ち直しの傾向にあるほか、クラウドサービスやスマートデバイスを活用したビジネスや、エネルギー、社会インフラなど新たな分野への事業展開が本格化し、事業環境は緩やかな回復基調にあります。一方で、マイナンバー関連需要や金融系大型案件への対応から要員不足感が強まるものとみられております。

このような状況の下、当社グループは、中期ビジョンとして「事業構造の変革」を掲げ、中長期的な成長の牽引役となる新たな収益源の創出に向けて「新事業への戦略的投資」、および安定的な利益創出の中核として「成長への事業基盤の整備」を基本方針に、コア技術基盤の構築と新市場における事業拡大に取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は139億12百万円（前年同期比6.1%増）、売上高は133億2百万円（同5.0%増）、営業利益は6億92百万円（同60.6%増）、経常利益は7億45百万円（同71.5%増）、四半期純利益は4億52百万円（同77.6%増）となりました。

# Business Segment Overview

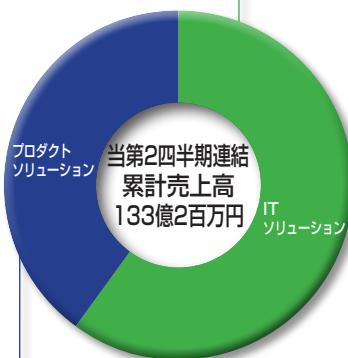
## 連結部門別事業の概況

### ITソリューション 60.1%

売上高につきましては、流通業向けソリューション事業およびそれに伴う機器販売が堅調に推移したものの、金融・保険業向けが減少し、横ばいとなりました。利益につきましては、不採算案件の減少などにより増益となりました。これらの結果、受注高は84億34百万円（前年同期比4.4%増）、売上高は79億88百万円（同1.4%増）、営業利益は2億35百万円（同103.2%増）となりました。

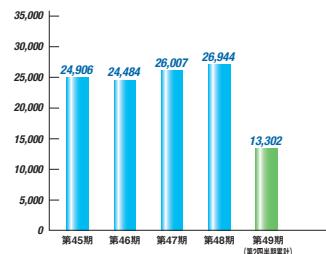
### プロダクトソリューション 39.9%

売上高につきましては、組込みソフトウェア開発事業における通信インフラ関連開発およびデバイス開発事業が堅調に推移し、増収となりました。利益につきましても、売上増に伴い増益となりました。これらの結果、受注高は54億77百万円（前年同期比8.9%増）、売上高は53億14百万円（同10.8%増）、営業利益は4億56百万円（同44.9%増）となりました。



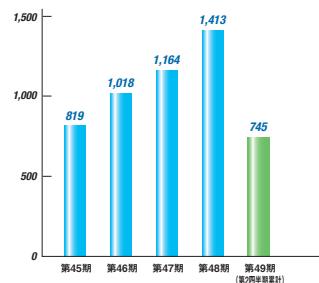
### 売上高

(単位：百万円)



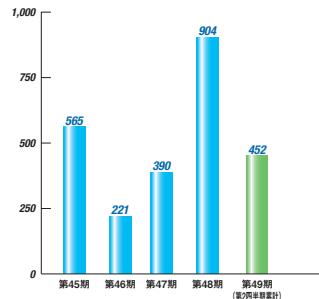
### 経常利益

(単位：百万円)



### 当期純利益

(単位：百万円)



# Financial Statements

## 連結財務諸表

### ■ 四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 2014年9月30日現在	前連結会計年度末 2014年3月31日現在
<b>[資産の部]</b>		
<b>流動資産</b>	<b>10,686</b>	<b>10,583</b>
現金及び預金	3,059	2,304
受取手形及び売掛金	5,793	6,432
商品	230	476
仕掛品	1,012	670
貯蔵品	2	2
繰延税金資産	353	397
その他	262	328
貸倒引当金	△27	△28
<b>固定資産</b>	<b>8,946</b>	<b>9,102</b>
有形固定資産	7,254	7,416
無形固定資産	111	120
投資その他の資産	1,580	1,565
<b>資産合計</b>	<b>19,633</b>	<b>19,686</b>
<b>[負債の部]</b>		
<b>流動負債</b>	<b>4,884</b>	<b>5,320</b>
<b>固定負債</b>	<b>1,807</b>	<b>1,759</b>
<b>負債合計</b>	<b>6,691</b>	<b>7,080</b>
<b>[純資産の部]</b>		
<b>株主資本</b>	<b>12,902</b>	<b>12,561</b>
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	86	86
利益剰余金	7,316	6,975
自己株式	△0	△0
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>38</b>	<b>44</b>
<b>純資産合計</b>	<b>12,941</b>	<b>12,605</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>19,633</b>	<b>19,686</b>

### POINT

#### ●総資産

総資産は196億33百万円となり、前連結会計年度末比52百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の増加(7億54百万円)および受取手形及び売掛金の減少(6億38百万円)によるものです。

#### ●総負債

総負債は66億91百万円となり前連結会計年度末比3億88百万円の減少となりました。これは主に、借入金の返済(4億円)があったことによるものです。

#### ●純資産

純資産は129億41百万円となり、前連結会計年度末比3億35百万円の増加となりました。

## ■ 四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間 2014年4月1日から 2014年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2013年4月1日から 2013年9月30日まで
売上高	13,302	12,674
売上原価	11,076	10,713
売上総利益	2,226	1,960
販売費及び一般管理費	1,534	1,529
営業利益	692	430
営業外収益	60	20
営業外費用	7	17
経常利益	745	434
特別損失	1	4
税金等調整前四半期純利益	743	430
法人税・住民税及び事業税	261	139
法人税等調整額	29	34
少数株主利益	—	0
四半期純利益	452	255

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間 2014年4月1日から 2014年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2013年4月1日から 2013年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,233	278
投資活動によるキャッシュ・フロー	80	△163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△553	△466
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	754	△343
現金及び現金同等物の期首残高	2,304	3,034
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,059	2,690

## POINT

- 営業活動によるキャッシュ・フロー  
営業活動の結果得られた資金は12億33百万円(前年同期比9億55百万円の収入の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益7億43百万円、売上債権の回収などに伴う運転収支の増加6億5百万円によるものです。
- 投資活動によるキャッシュ・フロー  
投資活動の結果得られた資金は80百万円(前年同期は1億63百万円の支出)となりました。これは主に、保険積立金の払戻による収入1億8百万円によるものです。
- 財務活動によるキャッシュ・フロー  
財務活動の結果使用した資金は5億53百万円(前年同期比86百万円の支出の増加)となりました。これは主に、借入金の返済4億円、配当金の支払1億11百万円によるものです。

### プラットフォーム提供からレディーメイドサービスまで、M2Mビジネスを幅広く展開

M2Mビジネスの普及期を迎えつつある現在、当社では、米ThingWorx社のM2Mプラットフォームを国内向けにローカライズした「Toami (トアミ)」を販売、同サービスの開発スピードや可用性、柔軟性を評価いただき、多くのお客様にM2M基盤としてご検討いただいています。こうした従来の基盤提供サービスに加え、この夏には気象監視など特定用途向けにアプリケーションやネットワーク、センサー機器などをあらかじめパッケージングしたレディーメイドサービスの提供を開始しました。

様々な分野への活用が期待できるM2Mサービス、当社は通信事業者様やセンサーメーカー様など多くのパートナー企業との連携により、お客様により最適なサービスをご提供してまいります。



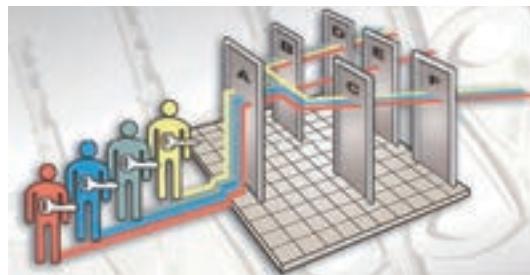
### NSWT、施設・設備のアクセスコントロールを実現する「ABLOY CLIQソリューション」を提供開始～セキュリティのリーディング企業・アブロイ社と販売店契約を締結～

当社グループのNSWテクノサービス株式会社 (NSWT) は、セキュリティのリーディング企業であるフィンランドのアブロイ社と販売店契約を締結し、通信・水道・ガス・石油・輸送などの社会インフラ設備向けセキュリティサービス「ABLOY CLIQソリューション」の提供を開始しました。本サービスは、屋外の厳しい作業環境にも耐える堅牢性を備えたセキュリティ錠の管理システムで、耐ピッキング性能に優れたアブロイ・シリンダのメカカルキーに加え、キーに内蔵されたメモリーの暗号化情報を認証に用いることにより、高い機密性を保持したまま、利用企業のニーズに合わせてフレキシブルなアクセスコントロールを実現します。

今後、当社グループ全体で営業活動を行ない、データセンターを活用したクラウドサービスやデータ分析など、他の注力分野とも連携して事業展開を目指してまいります。



キー・シリンダー  
「ABLOY PROTEC2」



# Corporate data

## 会社情報

### 会社の概況

(2014年9月30日現在)

商号	日本システムウェア株式会社
設立	1966年(昭和41年)8月3日
本社	東京都渋谷区桜丘町31番11号
資本金	55億円
代表取締役	執行役員社長 多田 尚二
従業員数	1,943名(連結)
取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社山梨中央銀行
主たる関係会社	NSWテクノサービス株式会社 京石刻恩信息技术(北京)有限公司(NSW China Co.,Ltd.) NSWウィズ株式会社
事業拠点	渋谷 山梨 名古屋 大阪 広島 福岡

### 株式の状況

(2014年9月30日現在)

発行可能株式総数	45,000,000株
発行済株式総数	14,900,000株
株主数	4,199名

### 大株主(上位10名)

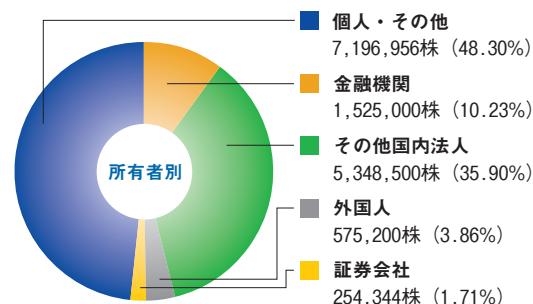
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社タダ・コーポレーション	5,000	33.55
多田修人	2,281	15.30
日本システムウェア従業員持株会	533	3.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託)	426	2.86
多田尚二	312	2.09
多田直樹	300	2.01
日本電気株式会社	294	1.97
木田裕介	222	1.49
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	198	1.33
多田順子	166	1.11

### 役員構成

(2014年9月30日現在)

取締役会長	多田 修人	執行役員常務	小関 誠一
代表取締役 執行役員社長	多田 尚二	執行役員	小山 文雄
取締役 執行役員専務	桑原 公生	執行役員	衛藤 純二
取締役 執行役員常務	大田 亨	執行役員	西郷 正宏
取締役 執行役員常務	飯郷 直行	執行役員	板山 可成
取締役(社外)	小谷野幹雄	執行役員	鈴木 晴雄
取締役(社外)	鹿島浩之助	執行役員	山口 真吾
常勤監査役	望月 武		
監査役(社外)	木村 武		
監査役(社外)	熊谷信太郎		

### 株式分布状況(株式数構成比)



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月下旬  
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
公告掲載URL <http://www.nsw.co.jp/ir/koukoku.html>  
(ただし、電子公告によることができない事故、  
その他のやむを得ない事由が生じた時には、  
日本経済新聞に公告いたします。)  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
特別口座の  
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の  
本店および全国各支店でなっております。

## ホームページのご案内



当社ホームページでは、最新情報、業績情報などを掲載しているほか、アナリスト向け決算説明会での社長による決算説明会資料など、当社をご理解いただくための情報提供の充実に努めております。  
また、CSR（企業の社会的責任）への取り組みについてもご案内をしておりますので、どうぞご覧ください。当社は、今後も株主の皆様への積極的な情報発信に努めてまいります。

[ ホームページ ] <http://www.nsw.co.jp/>

## 住所変更、単元未満株式の買取等の お申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。  
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行なう際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。



当社は個人情報管理の社内の仕組みの構築、実施、維持改善活動を行ない、個人情報をご正確かつ安全に取り扱うことにより、社会の信頼に応えてまいります。



2007年より、当社は「両立支援（従業員の子育て支援）に積極的に取り組む企業」として、厚生労働大臣より、次世代育成支援対策推進法に基づく認定を継続して受けております。